

One Team Hokuetsu ④



4月21日（火）今日は3年生の登校日です。
明日は2年生、課題終わっていますか？



昨日は、上田先生と伊藤先生の対談でしたが、さて、伊藤先生はどなたと対談するのでしょうか。今日は最後に Hokuetsu Challenge もあるよ。

こんにちは。伊藤です。前回の上田先生は地歴公民科という共通点があったので、今日はラグビー部という共通点を持つ増田先生と対談しました！



伊藤：ラグビー部といえば増田先生ですが、先生がラグビーを始めたのはいつですか？

増田：高校1年生です。それまでは野球をやっていたので、野球部に入ろうと思っていましたが、顧問の先生と先輩たちの熱い勧誘を受けて入部しました。

伊藤：きっかけは北越高校ラグビー部の部員とほぼ一緒ですね！実際始めてみてどう感じましたか？

増田：弟がラグビーをやっていたので何となくは知っていたのですが、実際やってみると相手にぶつかることが怖かったです。しかし続けるうちに恐怖心はなくなりました。

伊藤：ラグビーを始めたことで進路や進学に変化があったと思いますか？

増田：かなり変化したと思います！ラグビーを真剣に取り組んでいると聞いて新潟大学に入学しました。

伊藤：新潟大学ラグビー部は国立大学の中では強豪チームでしたね！

増田：4年生の時はキャプテンを務め、いろいろな苦勞や達成感を味わうことができました。卒業後はラグビーを教えたいという気持ちもあり、教員になりました。大学時代の経験が今活きていると思います。

伊藤：増田先生の生徒を引っ張る力は学生時代の経験から来ていそうですね！今も何かトレーニングは続けていますか？

増田：筋トレやランニングは続けています。コロナウイルスの影響で制限はありますが、出来ることを最大限やっています。

伊藤：ストイック！それだけラグビーに打ち込む先生の考えるラグビーの魅力って何でしょうか？

増田：試合後に敵味方関係なく健闘を称える「ノーサイド」の精神に共感します。また教師として生徒がラグビーを通して成長する姿を見て、その成長をさらにサポートしたいという使命感を感じるようになりました。

伊藤：どんだんうまくなっていく姿を見るとワクワクしますよね！最後に、生徒たちへのメッセージをお願いします。

増田：休校中の過ごし方が皆さんの進路や将来に大きくかかわってくると思います。

今できることを全力で取り組みましょう！！



大学時代の増田先生

伊藤：ありがとうございました！

Hokuetsu Challenge ①

次の漢字の読みを、下から選び、記号で答えなさい。

1 鯆 2 鮎 3 鯉 4 鮭 5 鯖 6 鮫 7 鯛

8 鰯 9 鮪 10 鯨 11 鮠 12 鱈 13 鰯 14 鰻

15 蛸

ア シャチ イ たい ウ かつお エ さば オ いわし カ まぐろ
キ たこ ク ひらめ ケ くじら コ あじ サ あゆ シ さけ
ス ぶり セ さめ ソ うなぎ